



Furling Shade

日本のシェードを変える 開閉式シェード

海上から陸上へと使用場所を移し、シェードに転用・昇華したものがファーリングシェードです。日本では、ヨーロッパなどで見かけるシェードセイルやタープ等の簡易な膜構造物の発達・普及が台風等の気候条件によって遅れてきました。悪天候時に耐えうる構造、もしくはすぐに取り外しのできる構造のシェードが求められてきたためです。

そんな台風の多い日本の気候・風土にあったシェードセイル、それがファーリングシェードです。悪天候時には、巻き取ってしまえばいいのです。容易にそして、自在に快適な日除け空間を創り出せるのがファーリングシェードです。

Point 1 風に負けない

悪天候の際に、シェード自体を取り外すのではなく、折り畳むことができるシェードです。海上で使用されているヨットのセイルを巻き取る構造を採用しているため、頑丈で耐久性に優れています。また、その重量は大変軽く、安全性も確かです。

Point 2 建築デザインを損ねない

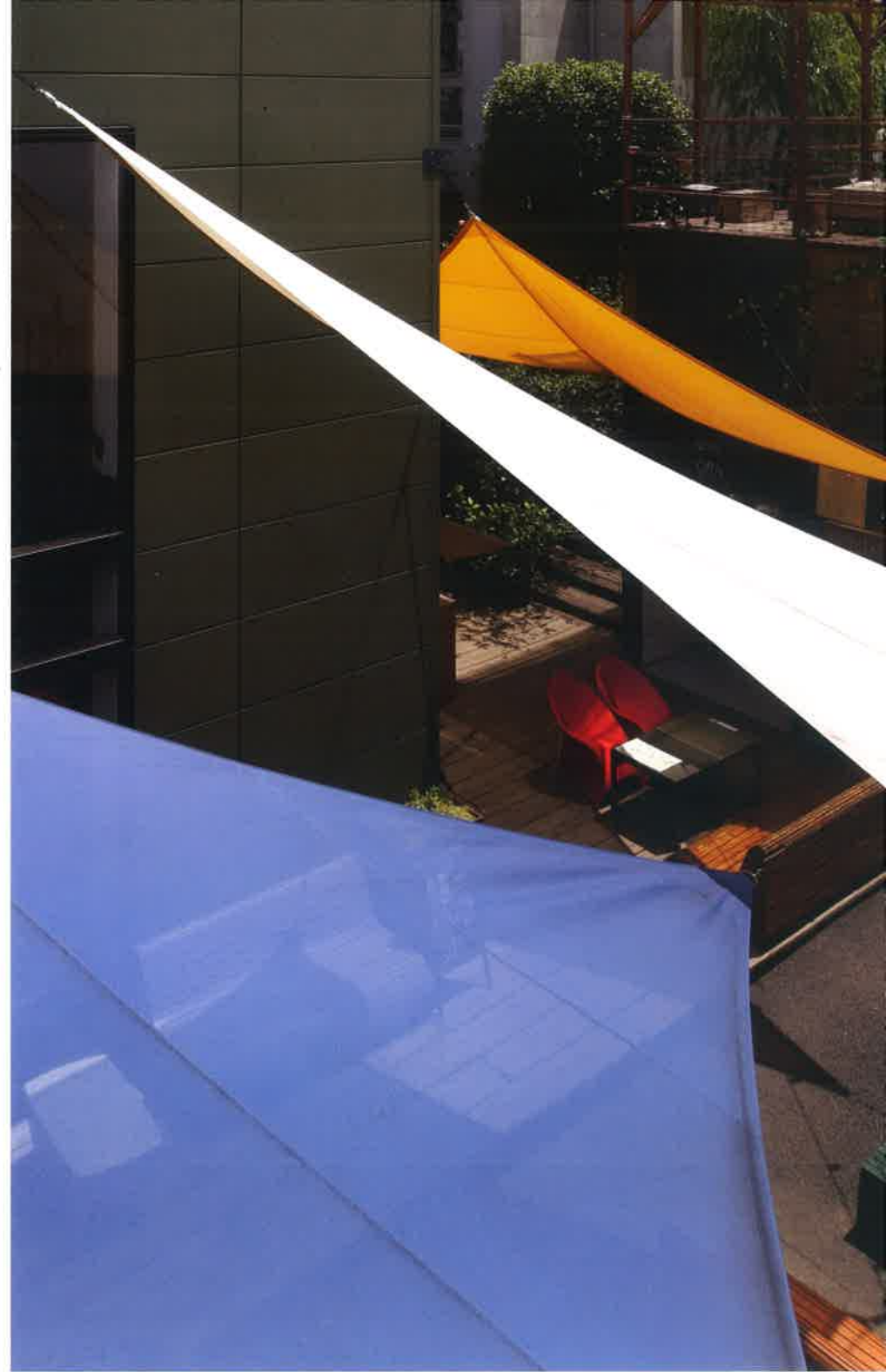
軽量なため、大掛かりな柱が不要です。そのため建築デザインを損なわずに施工することができます。また、取付金物さえ用意しておけば、容易に取り付け・取り外しができるため、期間限定のイベントにもご使用いただけます。

Point 3 スマートな操作

柱、ロープ、ドラム、スライプルのシンプルな構造なので、操作が簡単で壊れにくく、メンテナンスもしやすいというメリットがあります。ロープを引く、もしくは緩めるだけで開閉が可能なので、毎日運用が必要な商業施設などにも最適です。ひとりでの開閉操作も可能です。

Point 4 自由度の高いデザイン

取り付け場所を限定しないため、その場に応じてデザインが可能です。太陽光や外部からの視線をコントロールしたり、シェードごとに高さを変え立体感や動きを出すこともできます。また、屋外空間だけでなく屋内空間でも使用できます。



ファーリングとは

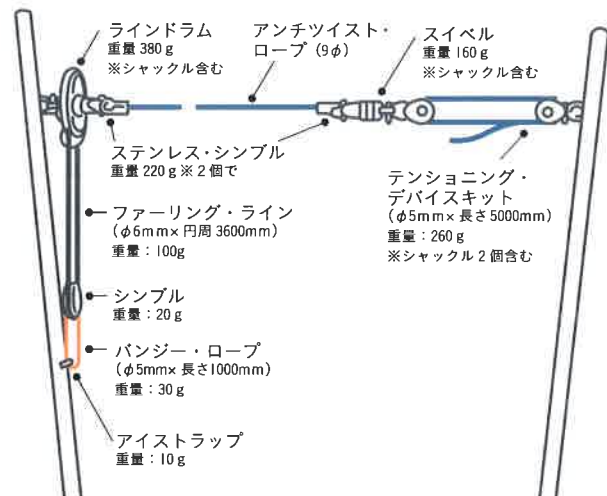
ファーリングとはセイルボートの帆を畳む・巻き取る際に使われる機構です。船上で使用される製品のため、塩害や強風に耐える材質を使用しています。アンチツイストロープと呼ばれる捻れが起きない特殊なロープを芯にすることで、ファーリングラインを手動で引っ張りドラムを回せばキャンパスがスムーズに巻き取れます。キャンパスを含まないキットの総重量は、約 1.6 kg※と大変軽量で、取り付け・取り外しも簡単です。万が一、破損・落下しても、大きな事故やけがにつながる恐れは少ない機構です。

※ FxSUN 150で20㎡の場合、キットとキャンパス（ソルティス 86）の総重量は、約10 kgです。

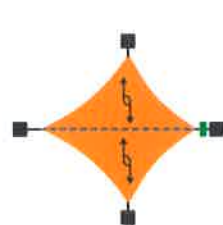
品番	アンチツイストロープ長	日除け可能面積（目安）
FxSUN 150	7m	～ 24㎡
FxSUN 250	10m	～45㎡



FxSUN 150の場合

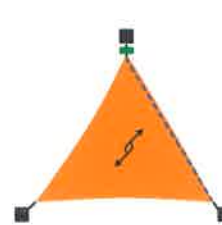


プラン例 ■: 柱 ■: ドラム ←: 開閉方向 ---: 軸(アンチツイストロープ)



Rectangle

4つの独立した柱をつなぐ
レクタングルパターン



Triangle

3つの独立した柱をつなぐ
トライアングルパターン



Wall

建物の壁面を使用した
パターン



Garden

中庭スペースを有効活用
するパターン

納入事例



東京・世田谷 松陰 PLAT

東京・世田谷の松陰神社前にある松陰 PLAT に採用されました。世田谷の真ん中に位置するこの商業施設は、地域の住民がゆっくり・ゆったりと集う場としての機能も持ち合わせています。各店舗のちょっとした雨除け機能と日除け機能も兼ね備えたファーリングシェードは、日差しが足りないときは畳んで、たっぷり日を建物の中へ取り込むことが可能です。

キャンパス：ソルティス 92-2044
ファーリングキット：FxsUN150,250



京都 三善路地プロジェクト

京都・祇園の北のエリアにある三善路地というお菓子屋さんが持つ路地のリノベーションプロジェクトで、ファーリング・シェードが採用されました。京都の古くからある細い路地を活かしたプロジェクトでは、透光性のないテントで覆ってしまうと、狭く圧迫感のある空間になってしまいますが、ファーリングシェードを使えば、瞬時に開閉ができ、狭い路地でも開放感のある空間が創れます。

キャンパス：ソルティス W96-B102
ファーリングキット：FxsUN150

東京・南青山 COMMUNE 246

東京・南青山にある「COMMUNE 2nd」世界中からより面白い人たちが集い、都市と人々を啓蒙し、カルチャーを作る場。そんなカルチャーの発信地の場へ、ファーリング・シェードを納入しました。多数のフードコートが点在する敷地内に、色とりどりのシェードが空間を華やかに演出しています。

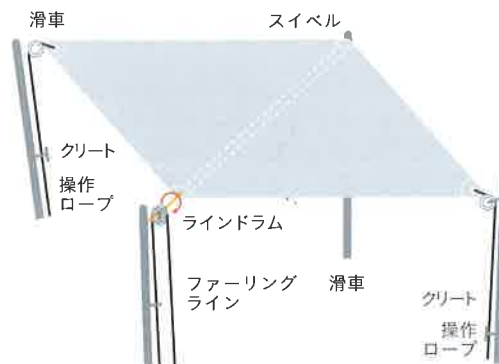
キャンパス：ソルティス 85-2175,50333,2166,2161
ファーリングキット：FxsUN150,250



ファーリングシェードの使い方

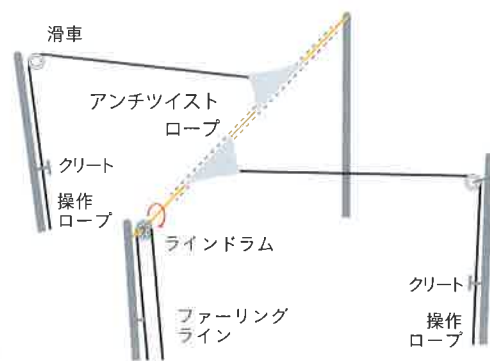
張り出し方

2カ所の操作ロープの固定を外し、シェード生地にテンションを張ります。テンションを張った状態で、クリートや紐留めなどに固定します。



巻き取り方

2カ所の操作ロープの固定を外します。その状態で、ファーリングラインを引っ張り、ラインドラムを回転させることで、アンチツイストロープにキャンバスが巻き付きます。キャンバスがしっかりと巻き付いたところで、巻き取りを止め、操作ロープをクリートや紐留めなどに固定します。

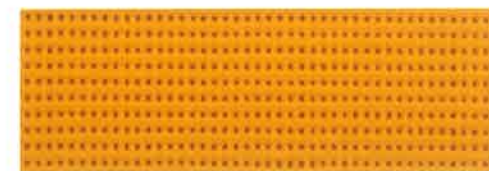


推奨キャンバス

FxSUNの推奨キャンバスとして、生地の種類、重量、厚み、強度、防炎性能の観点から、SERGE FERRARI社のソルティス 86、92、W96を推奨しております。

SOLTIS 86

開口率	14%
紫外線カット率	83-86%



ソルティス 86 (全 17 色) 86-2166 Buttercup

SOLTIS 92

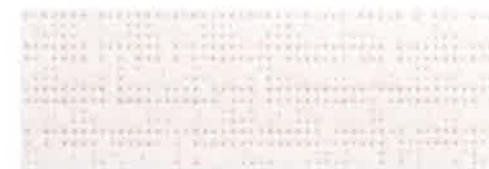
開口率	4%
紫外線カット率	95-99%



ソルティス 92 (全 19 色) 92-2160 Lagoon

SOLTIS W96

開口率	0%
紫外線カット率	100%



ソルティス W96 (全 5 色) W96-2171

※86、92は防水ではありません。
※実際のカラーと若干異なる場合があります。

お問い合わせは下記、販売店へ